

メディアリリース



IOSCO/MR/19/2018

2018年7月25日

IOSCOによる投資者教育促進のための世界投資者週間 2018 の開催について

証券監督者国際機構（IOSCO）は、第二回世界投資者週間を2018年10月1日から7日に開催する予定であることを公表した。これは、投資者教育及び投資者保護を促進し、これらの分野における証券当局の様々な活動に光を当てた、昨年の第一回世界投資者週間の成功を受けたものである。

世界投資者週間 2018 は、IOSCO メンバーにより様々な取組みが行われる一週間である。世界投資者週間は、インターネットや技術の進展により急速に変化する今日の状況を踏まえて、投資者教育及び投資者保護の重要性に光を当て、投資者が学ぶ機会を増やすことを主要な目的としている。多くのメンバーは、一年を通して更なる投資者教育の啓発活動を行うべく世界投資者週間を利用している。

昨年の世界投資者週間においては、6大陸の約80の法域のIOSCOメンバーや関係者が広範な活動を行った。投資者に焦点を当てた情報やサービスの提供、投資者教育の重要性を啓発するパネルの実施、会議やワークショップの開催、参加法域における地域限定・国家全体のキャンペーンなどを行った。[世界投資者週間 2017 パブリックレポート](#)には世界中で行われたこれらの活動の概略が記載されている。

アシュレー・オルダーIOSCO 代表理事会議長兼香港証券先物委員会 CEO は、「世界投資者週間は、投資者教育・投資者保護・金融教育に関して市場参加者に重要なメッセージを効果的に伝えるだけでなく、IOSCO メンバーの新たな取組みを促進するものでもある」と述べた。

2017年には、G20、世界銀行、投資家教育国際フォーラム（IFIE）、米州開発銀行（IDB）、経済協力開発機構（OECD）、INFO ネットワークが、世界投資者週間を支援するためIOSCOと協働し、グローバルな金融市場に向けて投資者教育及び投資者保護の重要性を強調した。

NOTE: This media release is a translation of the original English-language version and its content has not been verified by the IOSCO General Secretariat. For the original, please see <https://www.iosco.org/news/pdf/IOSCONEWS503-English.pdf>

メディアリリース



本取組みを支援する参加当局と国際機関についての詳細は、キャンペーンウェブサイト (<http://www.worldinvestorweek.org>) に記載されている。

NOTES TO THE EDITORS については省略

NOTE: This media release is a translation of the original English-language version and its content has not been verified by the IOSCO General Secretariat. For the original, please see <https://www.iosco.org/news/pdf/IOSCONEWS503-English.pdf>